

～今、市民の森では！～



昆虫もたくさん
載っています

作成:NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 森林観察学習部会
(Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin_bunka@yahoo.co.jp)
掲示許可:茅野市 環境課 環境保全係

毎年、一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えしますので、ご参考に、気持ちの良い散策をお楽しみください。月例観察会は、1回参加も受け付けております。お問い合わせは 75-1772。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

5月にしては寒い日 (悦)

今回は横河口集合スタートです。今年は参加者が多いので、事前に車の台数を減らし、駐車方法を工夫して17台停めました。まずは、横河口の川沿いに立つオノエヤナギでコムラサキの幼虫探し。頭上の枝の葉を下から見上げ、幼虫の陰を捜す。虫食いの葉が狙い目です。しかし、残念ながら、今回は観察できませんでした。



葉のかたち (益)

イワガラミ、樹木を攀じ登る時に葉の形が違うと言うのが面白い。



半夏生と混然していたが、今回良く分かった。

(悦) 攀じ登られている木には被害はないの？
答えは 片利共生(樹木にとってはほぼ無害)

ハヶ岳のイメージ (興)

ビューポイントからのハヶ岳が鹿山からの見え方と著しく違っていたので、ハヶ岳がイメージよりもっと近い所にある山だということがわかりました。

サイカチ:棘の理由

盲腸と同じくあるからには意味があるのだとは思いますが、鹿に樹皮をぐるりと一周剥がされることはなさそう。それくらいしか思いつかない。



記号の説明:

- ①xx:ガイドブック「市民の森に集う」xxページ参照
- ②xx:ガイドブック2「森を楽しむ」xxページ参照

ガイドブック2「森を楽しむ」は、2017年3月に発行し、只今、300円で販売中。

《取扱所》 茅野市尖石縄文考古館
茅野市北山 カフェ 午後の森
《問合せ》 NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会
☎: 0266- 75-1772

2回目の参加で (中)

木々を見上げ、足元を見て植物の名前がなかなか覚えられませんが、繰り返し身に入るのを願ってます。似ている木々や葉を見分けられるのはいつでしょうか？その日を楽しみにしています。サイカチの実で母と炬燵掛けを洗濯した思い出にワクワクしました。その木を知り、あんなにトゲがあるなんて、また漢方にもなるなんて、ビックリでした。

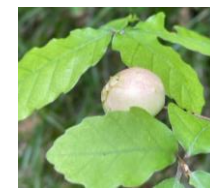
のんびりキササゲ (直)

まわりがどんどん緑いっぱい、花いっぱいに移り変わる中、キササゲは冬の姿のまま。ゆっくり準備して一気に変身するのでしょうか。ちなみにピーナスライン沿いをよく見ていたら、やはり枯れているようなままのキササゲが。やっぱり枯れているのではなく葉の展開などすこーく遅いのですかね。。



虫こぶ (ミ)

美味しそうな果実かと思ったら、これはナラメリンゴフシという虫えいで、ナラメリンゴタマバチが寄生するそうです



初めて見た花 (洋)

健気に咲くヒメハギ・フデリンドウ・スミレ、可愛らしかった。メグスリノキから歴史を学べた。紅葉が楽しみです。



5月観察した昆虫 (馬)

<昆虫>

- カラスアゲハ♂
羽化失敗個体



- シロシタホタルガ幼虫②119
- ケバエのなかま②134
- ムシヒキアブのなかま
- アオハムシダマシ②126
- ジョウカイボンの仲間②125
- カクムネベニホタル②125
- オツネトンボ②127
- オモゴキジラミ

5月観察した花 (悦)

- ✿ミツバツチグリー①71
- ✿ウリハダカエド①68
- ✿ヤマブキ
- ✿ツリバナ①82
- ✿ツボスミレ ①77
- ✿ニガイチゴ ①72
- ✿オトコヨウゾメ ①76
- ✿コバノガズミ ①76
- ✿ガズミ ①83
- ✿マルバアオダモ ②106
- ✿イヌザクラ②101
- ✿クサボケ①71
- ✿ヒメハギ②71
- ✿ヤマツツジ①79
- ✿ムラサキケマン①68
- ✿タチツボスミレ①77
- ✿サクラスミレ①77
- ✿フデリンドウ①75
- ✿キランソウ①75
- ✿カキドオシ①75
- ✿ムラサキサギゴケ①75

我家の謎の木 (桂)

我家の庭先に、2m程の見知らぬ木が生えているのですが、何の木？と疑問でした。今日、吉田山の大きなシナノキを案内して頂いて合致しました。かわいい実生も感動でした。



帰り道、エゾエノキにオオムラサキ幼虫？と期待しましたが、残念ながらエノキハムシでした。

エゾノコリンゴか？

ずっと、エゾノコリンゴと案内していた木に、昨年切れ込みのある葉を見つけた。ということは、ズミ？ということになり、継続観察中。



①エゾノコリンゴ ②問題の木 ③ズミ
但し、①③は市民の森外で採取

比較 (馬)

種	鋸歯	花柄
①	殆ど目立たない	長い
②	全縁にある	短い
③	全縁にある	短い

ちよつとの昆虫 (口)



カクムネベニボタル②125 アオハムシダマシ②126 ジョウカイボン②125 シロシタホタルガ幼虫②119

アオダモの枝を水に

アオダモの枝を水につけて見たら、水は青く見えました。これは、蛍光物質が溶け出すため、名もこれによるらしい。でも、なぜ？



ギンリョウソウ

ギンリョウソウは直接的には菌類(菌根菌)に寄生し、間接的には菌類と共生する樹木が光合成により作り出している有機物を、菌経由で得て生活している。



まず生えてくる植物 (衣)

ウリハダカエデが多いな？！とと思っていましたが、拓かれた場所にまず生えてくる植物のひとつと知り、なるほどな と今回も勉強になりました。

ウワミズザクラ と イヌザクラ



花序枝に葉が付くかどうか注目！

ミツバツチグリ

名前はキノコのツチグリとはまったく関係はなく、植物のツチグリのように太い根茎が出来ることからのようです。

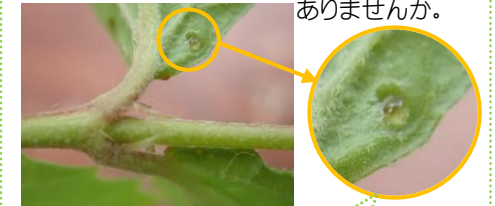


あれ？ (口)

コバノガマズミの托葉を写真納めたら



蜜線から水滴のような蜜が写っているではありませんか。



(悦)
蜜腺の蜜でアリを誘い、葉を食う虫から葉を守るガードマンにする作戦らしい。

あの白い綿毛は何だ？ (悦)

見上げたウワミズザクラの葉に白い綿毛発見。「何だ？」
「1個づつ動いてる！」
「アブラムシか？」
「キジラミか？」
今日はお休みの(矢)さ〜ん！ 出番ですよ〜。



(矢)
「オモゴキジラミ」だと思います。6月半ばにはワタを脱ぎ成虫になります。

ムラサキサギゴケの色が目に焼き付くほどにきれいだったのでそれを書こうと思ってたのですが、間に合いませんでした。(黒)



ムラサキサギゴケ



ヤマツツジ ①79